

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京 03 (3581) 6211 (代表)
<毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

「『政治』というちょっと堅く聞こえるかもしれませんが、『政治』は本来、私たちの『生活』や『暮らし』をより良くするためのもの。」
そうした思いを持って活動している衆議院議員宮下一郎氏の取り組みをご紹介します。

心豊かな未来をめざして

宮下一郎氏

自民党長野県第5選挙区支部長
衆議院議員 前内閣府副大臣

感染症、少子高齢化、地球環境問題などの危機は私たちの「暮らし」にも大きな影響を与えています。私は、困難に直面している皆さまの立場に立ち、子育てをしながら生きがいを持って働ける社会、医療や介護が充実した安心して暮らせる社会の実現を目指すとともに、児童虐待や子供の貧困などの課題にも取り組んできました。これからも、心豊かな未来を目指し、全力で頑張ってまいります。

衆議院議員 宮下一郎

女性が働きやすい社会に向けて やさしさはちから！伊那谷にもっと笑顔を！

家庭に仕事に忙しい女性の皆さまを、しっかりサポートするため全力で取り組みます。

働き方改革・ワークライフバランスを推進します

女性のライフステージに応じて働けるよう、働き方改革とワークライフバランスを推進します。



令和4年4月1日より
女性活躍推進法が社員101人以上の企業に拡大されることを踏まえ、女性活躍の推進を図ります。

仕事と育児・介護などの両立を支援します

育休復帰支援プランや介護支援プランなど、仕事と育児・介護などの両立支援をさらに進めます。



令和3年度予算において
●子育てなどにより離職した女性の再就職を支援します。
●男性の育児休業取得を促進します。(イクメンプロジェクト)
●放課後児童クラブの受け皿整備などで対応します。(1,092億円)

子供たちがすくすく育つことのできる環境を整備します

妊娠から出産、幼児期、成長期を通じてシームレスに子供たちの成長を見守る社会を実現し、この伊那谷で安心して子育てできる環境を整えます。

令和2年度補正予算、3年度予算において
「新子育て安心プラン」をはじめとした、総合的な子育て支援を行います

- 保育の受け皿を整備します (959億円)
- 保育人材を確保します (191億円)
- 認可外保育園の質を確保します (20億円)
- 待機児童解消を推進します (317億円)
- 児童手当を支給します (一人あたり)
3歳児未満 15,000円/月
3歳から中学生まで 10,000円/月
(年収960万円以上は、5,000円/月)



皆さまの声を政策に活かし、心豊かな未来を拓くため、全力で取り組んでまいります

誰もが安心して暮らせる社会に向けて

女性の健康を守り、女性が尊厳と誇りを持って生きられる社会の実現を推進します

- 女性が生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を過ごせるよう、「女性の健康推進ヘルスケアラボ」など、女性の健康にまつわる研究や情報発信を進めていきます。
- 女性に対するあらゆる暴力の根絶を推進します。
(令和2年に決定した「性犯罪・性暴力対策の強化の方針」の最終年である令和4年に向けて、取り組みを強化します)
- 子供に対するわいせつ行為の根絶を推進します。(前国会で成立した「教職員等による児童生徒に対する性暴力防止法」などにより取り組みを進めます)



生活に困窮する家庭の支援と子供の貧困対策を進めます

「ひとり親家庭・多子世帯等自立応援プロジェクト」などにより、生活、学び、住まい、仕事などを応援し、全ての子供が安心して、希望を持てるようにします。



子供の未来は日本の未来

令和3年度予算では

- ひとり親家庭などへの就業・生活支援、生活困窮世帯への学習支援などを進めるため、支援体制を強化しています。
- 個別給付では
 - 児童扶養手当(第一子 43,160円 / 月ほか)を支給します。
 - 看護師、保育士などの資格取得の促進のため、月額10万円を交付しています。

全世代型の社会保障制度を構築します

子供・子育て支援、医療・介護、年金制度の充実を柱に、全ての方々が安心できる持続可能な全世代型の社会保障制度を構築します。

- **年金改革について**
受給開始時期の選択肢を増やし、厚生年金の適用範囲を拡大します。
- **労働改革について**
70歳までの就業機会を確保し、中途採用、兼業・副業を推進・拡大します。
- **医療について**
地域医療構想を推進し、医師偏在対策に取り組みます。大病院への患者の集中を防ぐため、かかりつけ医機能を強化します。
- **持続可能性の高い介護供給体制を構築します**



障がい児・障がい者の社会参加、地域社会における共生を支援します

ユニバーサル社会の実現に向けて努力します。

令和3年度予算では

- 障がい福祉サービスなどの報酬については、コロナ感染症への対応を考慮し0.56%の増額を決定しました。
- 地域生活者支援事業を拡充します。(513億円)
- 自立支援医療、入所施設利用者への医療提供を進めます。(2,587億円)
- 施設整備では
 - 精神障がい者の地域移行、地域定着を支援します。
 - 発達障がい者の支援施設・就労支援施設などを推進します。



令和2年8月19日

新型コロナウイルス感染症対策 テックチーム会議

内閣府副大臣として司会進行。新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けたテクノロジー活用について議論



令和2年5月18日

子供の貧困対策 推進議員連盟役員会

緊急小口資金や総合支援基金の利用状況について質問



令和元年11月26日

全世代型社会保障検討会議

少子高齢化と同時にライフスタイルが多様となる中で、誰もが安心して暮らせる社会保障制度について検討



令和元年5月17日

虐待等に関する特命委員会

飯田市「おさひめチャイルドキャンプ」の西村武施設長からヒアリング



宮下一郎さん プロフィール

昭和33年8月1日生まれ。
趣味は手品、写真撮影、映画鑑賞(高校時代には映画制作に熱中していました)。座右の銘は「誠実」「着眼大局 着手小局 (Think globally, Act locally)」

東大経済学部卒 / 昭和58年 住友銀行入行 / 平成3年 防衛庁長官秘書官 / 平成5年 環境庁長官秘書官 / 平成8年 厚生大臣秘書官 / 平成15年 衆議院議員初当選 / 平成17年 二期目当選 / 平成19年 財務大臣政務官 / 平成24年 三期目当選 / 平成26年 四期目当選、財務副大臣 / 平成29年 五期目当選 / 令和元年 内閣府副大臣 / 令和2年 自由民主党農林部会長 現在に至る

伊那谷、そして国政での活動を報告中! 宮下一郎さんの「今」がわかります!

宮下一郎さんのブログ更新中!

公式サイト <https://www.m-ichiro.jp/>
ブログサイト <http://m-ichiro-blog.net/>
E-mail ichiro@m-ichiro.jp



ホームページへ簡単アクセス



宮下一郎さん LINE 公式アカウント

友達登録をお願いいたします

宮下一郎さんのFacebookもご覧ください